

**43%** のサイバー攻撃は  
中小企業に集中しています

情報漏洩の被害額は  
平均  
**\$200,000**  
に上ります

**14%** のみの企業が  
対策をしています。

中小企業の**約50%**が  
情報漏洩の被害を受けました。

**60%** の企業が被害を  
きっかけに  
6か月以内  
に倒産しています

米国調査の統計に基づいています。  
出典： Scott Steinberg / CNBC / Oct 13, 2019

Source: Scott Steinberg / CNBC / Oct 13, 2019

インターネット接続されたあらゆるデバイスに言えることですが、監視カメラもまた、適切なサイバーセキュリティ対策が講じられていない場合、外部からの攻撃に晒される危険性があります。Eagle Eye Networksでは、かねてよりサイバーセキュリティー面で市場をリードしており、安全で信頼できる映像監視システムを製造しています。



EAGLE EYE BRIDGE/CMVR

- カメラはインターネットから隔離され、サイバー攻撃／侵入を防ぎます。
- トロイの木馬はインターネット通信から隔離され、ハードウェアを保護します。
- バッファされた、もしくはローカルに保存された録画データを暗号化します。



DVR/NVR

- 従来のDVR / NVRではポート開放が必要になり、それがサイバー攻撃の恰好的になります。
- ハッカーは、ポート開放を起点として、企業ネットワークに侵入し、機密データを奪います。
- 問題の起きたハードウェアは手動でアップグレードまたは交換する必要がありますが、これには時間も費用もかかります。